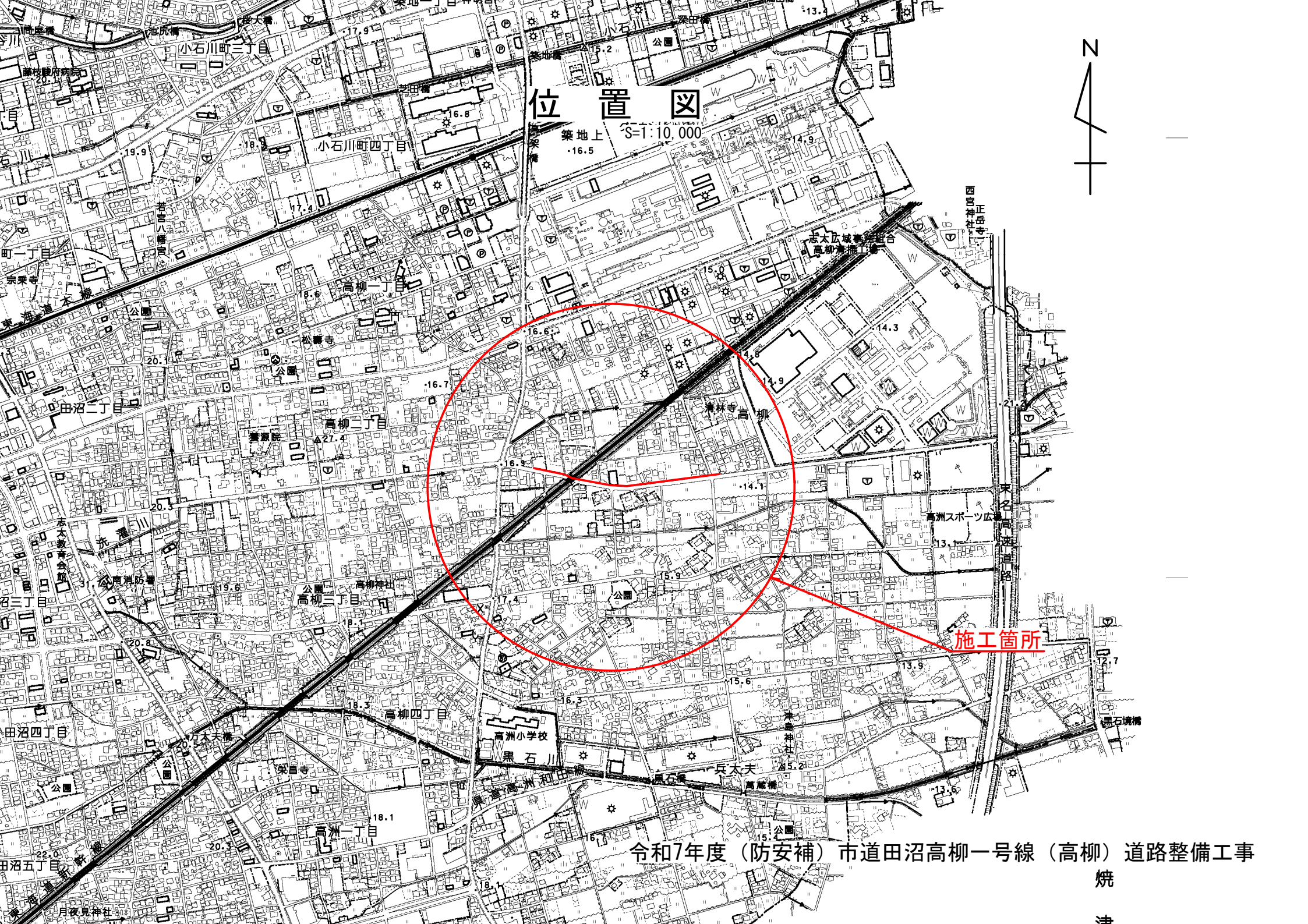


令和 7 年度				実施設計書				審査 設計者												
工事番号 (設計書コード)		38-FE250-08-01-01																		
建設工事名		令和7年度(防安補)市道田沼高柳一号線(高柳)道路整備工事																		
路線河川名		市道田沼高柳一号線				建設工事箇所		藤枝市 高柳 地内												
建設工事金額																				
工 期		令和 9 年 2 月 1 9 日限り				週休2日推進工事補正 (週単位(完全週休2日))														
建設工事概要		<table><tr><td>施工延長</td><td>390.6</td><td>m</td></tr><tr><td>側溝工</td><td>369</td><td>m</td></tr><tr><td>集水樹工</td><td>15</td><td>基</td></tr></table>										施工延長	390.6	m	側溝工	369	m	集水樹工	15	基
施工延長	390.6	m																		
側溝工	369	m																		
集水樹工	15	基																		
歩掛・単価適用年度		令和 8 年 7 月		基本単価		令和 8 年 7 月		地区コード		220 地区										
起 終 点 指 定		2 + 7 . 7 0		⇔		2 1 + 1 8 . 3 0														

内訳表、施工単価表に記載されている機械の機種などは該当機種の使用を指定するものではなく設計上の参考である



位置図

築地上 S=1:10,000



施工箇所

令和7年度（防安補）市道田沼高柳一号線（高柳）道路整備工事

焼

津

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本工事費					
- 道路改良					
	式	1			
-- 道路土工					
	式	1			
--- 残土処理工					
	式	1			
---- 残土運搬・処分 第3種建設発生土					M0005
	m3	320			第 1号表 数量コードZ10
-- 排水構造物工					
	式	1			
--- 作業土工					
	式	1			
---- 床掘り					
	m3	420			SP 2号表 数量コードME
---- 埋戻し1					
	m3	30			流用土、転圧無 SP 3号表 数量コードR1

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 埋戻し2	m ³	60			流用土、転圧有 SP 4号表 数量コードR2 M0006
---- 埋戻し3 購入土、転圧有	m ³	330			第 2号表 数量コードR3
--- 側溝工	式	1			
---- 排水構造物 U型側溝 据付け 側溝(各種)	m	108			CD-500×700側溝 1010kg/本(製品単価見積) 第 3号表 数量コードC57
---- 排水構造物 U型側溝 据付け 側溝(各種)	m	25			CD-500×800側溝 1099kg/本(製品単価見積) 第 4号表 数量コードC58
---- 排水構造物 U型側溝 据付け 側溝(各種)	m	56			CD-500×900側溝 1198kg/本(製品単価見積) 第 5号表 数量コードC59
---- 排水構造物 U型側溝 据付け 側溝(各種)	m	10			CD-500×1000側溝 1306kg/本(製品単価見積) 第 6号表 数量コードC50
---- 排水構造物 U型側溝 据付け 側溝(各種)	m	22			CD-600×900側溝 1358kg/本(製品単価見積) 第 7号表 数量コードC69
---- 排水構造物 U型側溝 据付け 側溝(各種)	m	24			CD-600×1000側溝 1471kg/本(製品単価見積) 第 8号表 数量コードC61

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物 U型側溝 据付け 側溝 (各種)	m	24			CD-600×1100側溝 1588kg/本 (製品単価見積) 第 9号表 数量コードC61
排水構造物 U型側溝 据付け 側溝 (各種)	m	7			CDL-500×1000側溝 1676kg/本 (製品単価見積) 第 10号表 数量コードL50
排水構造物 U型側溝 据付け 側溝 (各種)	m	16			CDL-500×1100側溝 1841kg/本 (製品単価見積) 第 11号表 数量コードL51
排水構造物 U型側溝 据付け 側溝 (各種)	m	16			CDL-500×1200側溝 1968kg/本 (製品単価見積) 第 12号表 数量コードL52
排水構造物 U型側溝 据付け 側溝 (各種)	m	18			CDL-600×1200側溝 2142kg/本 (製品単価見積) 第 13号表 数量コードL62
PU-500×600ボックス	m	14			M0020 第 14号表 数量コードP56
排水構造物 蓋版 据付け PC3-B400	枚	74			第 16号表 数量コードP34
排水構造物 蓋版 据付け 鋼製400用 T-6 L=500	枚	3			第 17号表 数量コードT24
排水構造物 蓋版 据付け PC4-B400	枚	375			第 18号表 数量コードP44

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 排水構造物 蓋版 据付け 銅製400用 T-25 L=500	枚	17			第 19号表 数量コードT54
---- 排水構造物 蓋版 据付け PC4-B500	枚	223			第 20号表 数量コードP45
---- 排水構造物 蓋版 据付け 銅製500用 T-25 L=500	枚	11			第 21号表 数量コードT55
---- 敷コンクリート	式	1			第 22号表 M0021
--- 集水桝・マンホール工	式	1			
---- 集水桝 (3)	箇所	1			第 23号表 M0007
---- 集水桝 (4)	箇所	1			第 25号表 M0008
---- 集水桝 (5)	箇所	1			第 27号表 M0009
---- 集水桝 (6)	箇所	1			第 28号表 M0010

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 集水樹 (7)	箇所	1			M0011 第 29号表
---- 集水樹 (8)	箇所	1			M0012 第 30号表
---- 集水樹 (9)	箇所	1			M0013 第 32号表
---- 集水樹 (10)	箇所	1			M0014 第 34号表
---- 集水樹 (11)	箇所	1			M0015 第 35号表
---- 集水樹 (12)	箇所	1			M0016 第 36号表
---- 集水樹 (13)	箇所	1			M0017 第 37号表
---- 集水樹 (14)	箇所	1			M0018 第 38号表
---- 集水樹 (15)	箇所	1			M0019 第 39号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
- - 舗装工					
	式	1			
- - - アスファルト舗装工					
	式	1			
- - - - 表層（車道・路肩部）					仮舗装
	m 2	2 5 3			SP 1 8号表 数量コードKH
- - 構造物撤去工					
	式	1			
- - - 構造物取壊し工					
	式	1			
- - - - 構造物とりこわし					無筋構造物
	m 3	1 3 6			第 4 0号表 数量コードMC o
- - - - 無筋Co殻運搬・処分 単位質量（t）：2.35					M 0 0 0 1
	m 3	1 3 6			第 4 1号表 数量コードMC o
- - - - 構造物とりこわし					鉄筋構造物
	m 3	5 4			第 4 2号表 数量コードTC o
- - - - 鉄筋Co殻運搬・処分					M 0 0 0 2
	m 3	5 4			第 4 3号表 数量コードTC o

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 舗装版破碎	m ²	150			SP 21号表 数量コードAC
---- As殻運搬・処分 単位質量(t):2.35	m ³	7			M0003 第 44号表 数量コードAsG
---- 舗装版切断	m	120			SP 23号表 数量コードAsC
---- Asカッター汚泥運搬・処分	式	1			M0004 第 45号表
-- 仮設工	式	1			
--- 交通管理工	式	1			
---- 交通誘導警備員	式	1			第 47号表
---- 交通誘導警備員	式	1			交差点部 第 48号表
直接工事費計					

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
工種区分 No. 4 道路改良工事					
共通仮設費 (一般交通影響有り (1) - 2)	式	1			
共通仮設費計					
純工事費計					
現場管理費 (一般交通影響有り (1) - 2)	式	1			
工事原価計					
一般管理費等 (金銭的保証を必要とする)	式	1			
工事価格計					
消費税相当額	式	1			

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
請負工事費					

道路土工				数 量 計 算 表									測点間距離 20 m		
測点 中間点 距離(m) コ メ ン ト				ME 床掘			R1 埋戻し (1)			R2 埋戻し (2)					
				数 量	平均値	立積 (0.6)	数 量	平均値	立積 (0.6)	数 量	平均値	立積 (0.6)			
2	+7.70	0.00		2.80			0.50			0.00					
2	+10.43	2.73		2.80	2.800	7.640	0.50	0.500	1.370	0.00					
3	+0.00	9.57		3.00	2.900	27.750	0.50	0.500	4.790	0.00					
3	+8.18	8.18		2.80	2.900	23.720	0.50	0.500	4.090	0.00					
3	+18.72	10.54		2.80	2.800	29.510	0.50	0.500	5.270	0.00					
4	+9.00	10.28	1	2.80	2.800	28.780	0.50	0.500	5.140	0.00					
4	+9.00	0.00	2	1.20	2.000		0.00	0.250		0.00					
4	+11.54	2.54		1.20	1.200	3.050	0.00			0.00					
4	+19.00	7.46		1.10	1.150	8.580	0.00			0.00					
5	+0.46	1.46	1	2.70	1.900	2.770	0.00			0.00					
5	+0.46	0.00	2	0.70	1.700		0.00			0.00					
5	+9.39	8.93		0.70	0.700	6.250	0.00			0.00					
5	+17.00	7.61	1	0.70	0.700	5.330	0.00			0.00					
5	+17.00	0.00	2	3.10	1.900		0.00			0.00					
6	+1.72	4.72		3.10	3.100	14.630	0.00			0.00					
6	+4.60	2.88	1	3.10	3.100	8.930	0.00			0.00					
6	+4.60	0.00	2	1.20	2.150		0.00			0.80	0.400				
6	+7.87	3.27		1.20	1.200	3.920	0.00			0.80	0.800	2.620			
6	+10.80	2.93	1	1.20	1.200	3.520	0.00			0.80	0.800	2.340			
6	+10.80	0.00	2	1.20	1.200		0.00			0.90	0.850				

道路土工				数 量 計 算 表							測点間距離		20 m	
測点 中間点 距離(m) コ メ ン ト				ME 床掘			R1 埋戻し (1)			R2 埋戻し (2)				
				数 量	平均値	立積 (0.6)	数 量	平均値	立積 (0.6)	数 量	平均値	立積 (0.6)		
6	+11.13	0.33		1.20	1.200	0.400	0.00			0.90	0.900	0.300		
7	+0.53	9.40		0.40	0.800	7.520	0.00			0.00	0.450	4.230		
7	+3.11	2.58		0.40	0.400	1.030	0.00			0.00				
8	+0.00	16.89		0.40	0.400	6.760	0.00			0.00				
9	+1.11	21.11		0.30	0.350	7.390	0.00			0.00				
9	+12.63	11.52		0.40	0.350	4.030	0.00			0.00				
10	+3.00	10.37		0.30	0.350	3.630	0.00			0.00				
11	+1.14	18.14		0.30	0.300	5.440	0.00			0.00				
11	+10.07	8.93		0.40	0.350	3.130	0.00			0.00				
12	+0.00	9.93		0.30	0.350	3.480	0.00			0.00				
12	+9.64	9.64		0.30	0.300	2.890	0.00			0.00				
13	+2.93	13.29		0.30	0.300	3.990	0.00			0.00				
13	+17.41	14.48		0.50	0.400	5.790	0.00			0.00				
14	+4.24	6.83		1.40	0.950	6.490	0.00			0.90	0.450	3.070		
15	+0.00	15.76		1.30	1.350	21.280	0.00			0.90	0.900	14.180		
15	+14.00	14.00		1.40	1.350	18.900	0.00			1.10	1.000	14.000		
16	+0.00	6.00		1.80	1.600	9.600	0.00			1.10	1.100	6.600		
16	+10.50	10.50	1	1.80	1.800	18.900	0.00			1.10	1.100	11.550		
16	+10.50	0.00	2	3.10	2.450		0.50	0.250		0.00	0.550			
17	+8.57	18.07	1	3.10	3.100	56.020	0.50	0.500	9.040	0.00				

道路土工

測点間距離 20 m

数量計算表

測点 中間点 距離(m) コメント				ME 床掘			R1 埋戻し (1)			R2 埋戻し (2)		
				数 量	平均値	立積 (0 6)	数 量	平均値	立積 (0 6)	数 量	平均値	立積 (0 6)
17	+8. 57	0. 00	2	0. 70	1. 900		0. 00	0. 250		0. 00		
18	+0. 00	11. 43		0. 70	0. 700	8. 000	0. 00		0. 00			
19	+0. 00	20. 00		0. 70	0. 700	14. 000	0. 00		0. 00			
20	+0. 00	20. 00		0. 60	0. 650	13. 000	0. 00		0. 00			
21	+0. 00	20. 00	1	0. 80	0. 700	14. 000	0. 00		0. 00			
21	+6. 80	6. 80		0. 80	0. 800	5. 440	0. 00		0. 00			
21	+6. 80	0. 00		0. 00	0. 400		0. 00		0. 00			
21	+10. 50	3. 70		0. 00			0. 00		0. 00			
21	+12. 37	1. 87	1	0. 00			0. 00		0. 00			
21	+12. 37	0. 00	2	0. 50	0. 250		0. 00		0. 00			
21	+18. 30	5. 93		0. 50	0. 500	2. 970	0. 00		0. 00			
合	計	390. 60			(ME)	418. 460		(R1)	29. 700		(R2)	58. 890

道路土工				数 量 計 算 表					測点間距離		20 m	
測点 中間点 距離(m) コ メ ン ト				R3 埋戻し (3)			KL 基面整正					
				数 量	平均値	立積 (0 6)	数 量	平均値	面積 (1 1)			
2	+7.70	0.00		2.00			1.55					
2	+10.43	2.73		2.00	2.000	5.460	1.55	1.550	4.230			
3	+0.00	9.57		2.10	2.050	19.620	1.55	1.550	14.830			
3	+8.18	8.18		1.80	1.950	15.950	1.55	1.550	12.680			
3	+18.72	10.54		1.90	1.850	19.500	1.55	1.550	16.340			
4	+9.00	10.28	1	1.90	1.900	19.530	1.55	1.550	15.930			
4	+9.00	0.00	2	1.20	1.550		0.75	1.150				
4	+11.54	2.54		1.20	1.200	3.050	0.75	0.750	1.910			
4	+19.00	7.46		1.10	1.150	8.580	0.75	0.750	5.600			
5	+0.46	1.46	1	2.10	1.600	2.340	1.20	0.980	1.430			
5	+0.46	0.00	2	0.60	1.350		0.73	0.970				
5	+9.39	8.93		0.60	0.600	5.360	0.73	0.730	6.520			
5	+17.00	7.61	1	0.60	0.600	4.570	0.73	0.730	5.560			
5	+17.00	0.00	2	1.80	1.200		1.20	0.970				
6	+1.72	4.72		1.80	1.800	8.500	1.20	1.200	5.660			
6	+4.60	2.88	1	1.80	1.800	5.180	1.20	1.200	3.460			
6	+4.60	0.00	2	0.60	1.200		0.73	0.970				
6	+7.87	3.27		0.60	0.600	1.960	0.73	0.730	2.390			
6	+10.80	2.93	1	0.60	0.600	1.760	0.73	0.730	2.140			
6	+10.80	0.00	2	0.60	0.600		0.73	0.730				

数量計算表									
測点 中間点 距離(m) コメント				R3 埋戻し (3)			KL 基面整正		
				数 量	平均値	立積 (0 6)	数 量	平均値	面積 (1 1)
6	+11.13	0.33		0.60	0.600	0.200	0.73	0.730	0.240
7	+0.53	9.40		0.60	0.600	5.640	0.73	0.730	6.860
7	+3.11	2.58		0.60	0.600	1.550	0.73	0.730	1.880
8	+0.00	16.89		0.60	0.600	10.130	0.73	0.730	12.330
9	+1.11	21.11		0.50	0.550	11.610	0.73	0.730	15.410
9	+12.63	11.52		0.50	0.500	5.760	0.73	0.730	8.410
10	+3.00	10.37		0.50	0.500	5.190	0.73	0.730	7.570
11	+1.14	18.14		0.50	0.500	9.070	0.73	0.730	13.240
11	+10.07	8.93		0.60	0.550	4.910	0.73	0.730	6.520
12	+0.00	9.93		0.60	0.600	5.960	0.73	0.730	7.250
12	+9.64	9.64		0.50	0.550	5.300	0.73	0.730	7.040
13	+2.93	13.29		0.50	0.500	6.650	0.73	0.730	9.700
13	+17.41	14.48		0.60	0.550	7.960	0.73	0.730	10.570
14	+4.24	6.83		0.60	0.600	4.100	0.73	0.730	4.990
15	+0.00	15.76		0.60	0.600	9.460	0.73	0.730	11.500
15	+14.00	14.00		0.60	0.600	8.400	0.84	0.790	11.060
16	+0.00	6.00		0.60	0.600	3.600	0.84	0.840	5.040
16	+10.50	10.50	1	0.60	0.600	6.300	0.84	0.840	8.820
16	+10.50	0.00	2	2.20	1.400		1.56	1.200	
17	+8.57	18.07	1	2.20	2.200	39.750	1.56	1.560	28.190

道路土工

測点間距離 20 m

数量計算表

測点 中間点 距離(m) コメント				R3 埋戻し (3)			KL 基面整正			
				数 量	平均値	立積 (0 6)	数 量	平均値	面積 (1 1)	
17	+8.57	0.00	2	0.60	1.400		0.84	1.200		
18	+0.00	11.43		0.60	0.600	6.860	0.84	0.840	9.600	
19	+0.00	20.00		0.60	0.600	12.000	0.84	0.840	16.800	
20	+0.00	20.00		0.70	0.650	13.000	0.84	0.840	16.800	
21	+0.00	20.00	1	0.70	0.700	14.000	0.84	0.840	16.800	
21	+6.80	6.80		0.70	0.700	4.760	0.84	0.840	5.710	
21	+6.80	0.00		0.00	0.350		0.00	0.420		
21	+10.50	3.70		0.00			0.00			
21	+12.37	1.87	1	0.00			0.00			
21	+12.37	0.00	2	0.60	0.300		0.84	0.420		
21	+18.30	5.93		0.60	0.600	3.560	0.84	0.840	4.980	
合	計	390.60			(R3)	327.080		(KL)	345.990	

取壊し				数量計算表			測点間距離 20 m	
測点 中間点 距離(m) コメント				AC 舗装版破碎				
				数 量	平均値	面積 (08)		
2	+7.70	0.00		1.57				
2	+10.43	2.73		1.57	1.570	4.290		
3	+0.00	9.57		1.58	1.580	15.120		
3	+8.18	8.18		1.07	1.330	10.880		
3	+18.72	10.54		1.07	1.070	11.280		
4	+9.00	10.28	1	1.07	1.070	11.000		
4	+9.00	0.00	2	1.74	1.410			
4	+11.54	2.54		1.74	1.740	4.420		
4	+19.00	7.46		1.74	1.740	12.980		
5	+0.46	1.46	1	2.57	2.160	3.150		
5	+0.46	0.00	2	0.31	1.440			
5	+9.39	8.93		0.31	0.310	2.770		
5	+17.00	7.61	1	0.31	0.310	2.360		
5	+17.00	0.00	2	1.58	0.950			
6	+1.72	4.72		1.58	1.580	7.460		
6	+4.60	2.88	1	1.58	1.580	4.550		
6	+4.60	0.00	2	0.00	0.790			
9	+12.63	68.03		0.00				
10	+3.00	10.37		0.20	0.100	1.040		
11	+1.14	18.14		0.00	0.100	1.810		

取壊し				数量計算表			測点間距離 20 m	
測点 中間点 距離(m) コメント				AC 舗装版破碎				
				数 量	平均値	面積 (0.8)		
11	+10.07	8.93		0.58	0.290	2.590		
12	+0.00	9.93		0.00	0.290	2.880		
12	+9.64	9.64		0.00				
13	+2.93	13.29		0.08	0.040	0.530		
13	+17.41	14.48		0.00	0.040	0.580		
14	+4.24	6.83		0.28	0.140	0.960		
15	+0.00	15.76		0.00	0.140	2.210		
15	+14.00	14.00		0.20	0.100	1.400		
16	+0.00	6.00		0.00	0.100	0.600		
16	+10.50	10.50	1	0.00				
16	+10.50	0.00	2	1.52	0.760			
17	+8.57	18.07	1	1.52	1.520	27.470		
17	+8.57	0.00	2	0.21	0.870			
18	+0.00	11.43		0.21	0.210	2.400		
19	+0.00	20.00		0.00	0.110	2.200		
20	+0.00	20.00		0.11	0.060	1.200		
21	+0.00	20.00		0.37	0.240	4.800		
21	+6.80	6.80	1	0.37	0.370	2.520		
21	+6.80	0.00	2	0.00	0.190			
21	+12.37	5.57		0.00				

舗装									
数量計算表									
測点間距離 20 m									
測点 中間点 距離(m)				コ メ ン ト			KH 仮舗装		
							数 量	平均値	面積 (1 1)
2	+7.70	0.00					1.83		
2	+10.43	2.73					1.83	1.830	5.000
3	+0.00	9.57					2.08	1.960	18.760
3	+8.18	8.18					2.02	2.050	16.770
3	+18.72	10.54					2.06	2.040	21.500
4	+9.00	10.28	1				2.06	2.060	21.180
4	+9.00	0.00	2				1.74	1.900	
4	+11.54	2.54					1.74	1.740	4.420
4	+19.00	7.46					1.74	1.740	12.980
5	+0.46	1.46	1				2.57	2.160	3.150
5	+0.46	0.00	2				0.52	1.550	
5	+9.39	8.93					0.52	0.520	4.640
5	+17.00	7.61	1				0.52	0.520	3.960
5	+17.00	0.00	2				0.55	0.540	
6	+1.72	4.72					0.55	0.550	2.600
6	+4.60	2.88	1				0.55	0.550	1.580
6	+4.60	0.00	2				0.00	0.280	
9	+12.63	68.03					0.00		
10	+3.00	10.37					0.52	0.260	2.700
11	+1.14	18.14					0.52	0.520	9.430

舗装				数量計算表			測点間距離 20 m	
測点 中間点 距離(m) コメント				KH 仮舗装				
				数 量	平均値	面積 (1 1)		
11	+10.07	8.93		1.09	0.810	7.230		
12	+0.00	9.93		0.00	0.550	5.460		
12	+9.64	9.64		0.00				
13	+2.93	13.29		0.52	0.260	3.460		
13	+17.41	14.48		0.00	0.260	3.760		
14	+4.24	6.83		0.52	0.260	1.780		
15	+0.00	15.76		0.63	0.580	9.140		
15	+14.00	14.00		0.72	0.680	9.520		
16	+0.00	6.00		0.90	0.810	4.860		
16	+10.50	10.50	1	0.90	0.900	9.450		
16	+10.50	0.00	2	2.03	1.470			
17	+8.57	18.07	1	2.03	2.030	36.680		
17	+8.57	0.00	2	0.52	1.280			
18	+0.00	11.43		0.52	0.520	5.940		
19	+0.00	20.00		0.00	0.260	5.200		
20	+0.00	20.00		0.64	0.320	6.400		
21	+0.00	20.00		0.52	0.580	11.600		
21	+6.80	6.80	1	0.52	0.520	3.540		
21	+6.80	0.00	2	0.00	0.260			
21	+12.37	5.57		0.00				

舗装				数量計算表				測点間距離		20 m	
測点 中間点 距離(m)			コメント			KH	仮舗装				
						数量	平均値	面積 (1 1)			
合計			384.67			(KH)		252.690			

延長計算表

数量計算名称	コード	起 点 測 点 中間点	終 点 測 点 中間点	数 量(m)
施工延長 測点間距離 20 m	L (04)	2 +7.70	21 +18.30	390.60
合 計				390.60

構造物取壊し

数 量 調 整 表

数量調整表優先

名 称	コード	計 算 式
無筋コンクリート	M C o (0 2)	$= 55.13 + 80.44$ $= 135.570$
鉄筋コンクリート	T C o (0 2)	$= 40.48 + 13.07$ $= 53.550$
アス殻運搬処分	A s G (0 2)	$= A C * 0.05$ $= 145.45 * 0.05$ $= 7.270$
舗装版切断	A s C (0 8)	$= 40.2 + 22.92 + 16.54 + 15.2 + 18.07 + 11.14$ $= 124.070$
カッター汚泥	A s O (0 3)	$= A s C * 0.05 * 0.023$ $= 124.07 * 0.05 * 0.023$ $= 0.140$

排水構造物工			数量調整表	数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式		
C D側溝500×700	C 5 7 (0 2)	= 23.25 + 84.28 = 107.530		
C D側溝500×800	C 5 8 (0 2)	= 4.00 + 8.00 + 4.00 + 9.07 = 25.070		
C D側溝500×900	C 5 9 (0 2)	= 2.47 + 11.87 + 12.66 + 18.00 + 11.23 = 56.230		
C D側溝500×1000	C 5 0 (0 2)	= 10.00 = 10.000		
C D側溝600×1100	C 6 1 (0 2)	= 24.00 = 24.000		
C D側溝600×900	C 6 9 (0 2)	= 16.88 + 4.73 = 21.610		
C D側溝600×1000	C 6 0 (0 2)	= 31.43 + 16.00 + 5.61		

排水構造物工

数 量 調 整 表

数量調整表優先

名 称	コード	計 算 式
C D 側溝600×1000	C 6 0 (0 2)	= 53.040
C D L 側溝500×1000	L 5 0 (0 2)	= 7.20 = 7.200
C D L 側溝500×1100	L 5 1 (0 2)	= 16.00 = 16.000
C D L 側溝500×1200	L 5 2 (0 2)	= 16.00 = 16.000
C D L 側溝600×1200	L 6 2 (0 2)	= 18.07 = 18.070
PC3-B400蓋	P 3 4 (0 2)	= 74 = 74.000
T2-B400グレーチング	T 2 4 (0 2)	= 3 = 3.000

排水構造物工			数量調整表	数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式		
PC4-B400蓋	P 4 4 (0 2)	= 125 + 250 = 375,000		
T25-B400グレーチング	T 5 4 (0 2)	= 5 + 12 = 17,000		
PC4-B500蓋	P 4 5 (0 2)	= 223 = 223,000		
T25-B500グレーチング	T 5 5 (0 2)	= 11 = 11,000		
PU-500×600ボックス	P 5 6 (0 2)	= 3.87 + 3.04 + 3.00 + 4.20 = 14,110		
600×800ボックスカバー	B 6 8 (0 2)	= 5.56 = 5,560		
側溝工	S L (0 2)	= C50 + C57 + C58 + C59 + C69 + C60 + C61 + L50 + L51 + L52 + L62 + P56		

排水構造物工

数量調整表			数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式	
		= 10 + 107.53 + 25.07 + 56.23 + 21.61 + 53.04 + 24 + 7.2 + 16 + 16 + 18.07 + 14.11 = 368.860	

M O O O 5					
残土運搬・処分 第3種建設発生土					
第 1号表					
金 円 100 m3 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
土砂等運搬		m3	100		
残土処分費 第3種建設発生土		m3	130		
計					
単価		m3			

M O O O 6					
埋戻し3 購入土、転圧有					
第 2号表					
金 円 100 m3 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
埋戻し		m3	100		SP 5号表
路床材 再生盛土材		m3	126		
計					
単価		m3			

排水構造物 U型側溝 据付け 側溝 (各種)					
第 3号表					
金	円	10 m 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工 (U型側溝) 昼間単価 時間的制約 無 L=2000mm 1000を超え2000kg/個以下 機・労	m	1.0			1 標準単価 (基本額) [合計金額対象外]
[補正係数: 週休2日補正]	X				
補正後標準単価	m	1.0			
U型側溝	個	4.99			
再生クラッシャーラン RC-40 再生基礎裏込材	m ³	0.9			
諸雑費	式	1			
計 (合計金額対象外は除く)					
単価	m				

排水構造物 U型側溝 据付け 側溝 (各種)						第 4号表
金 円 10 m 当り						
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
排水構造物工 (U型側溝) 昼間単価 時間的制約 無 L=2000mm 1000を超え2000kg/個以下 機・労	m	10			1 標準単価 (基本額) [合計金額対象外]	
(補正係数: 週休2日補正)	X					
補正後標準単価	m	10				
U型側溝	個	4.99				
再生クラッシャーラン RC-40 再生基礎裏込材	m ³	0.9				
諸雑費	式	1				
計 (合計金額対象外は除く)						
単価	m					

排水構造物 U型側溝 据付け
側溝 (各種) 第 5号表

金 円 10 m 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工 (U型側溝) 昼間単価 時間的制約 無 L=2000mm 1000を超え2000kg/個以下 機・労	m	10			1 標準単価 (基本額) [合計金額対象外]
(補正係数: 週休2日補正)	X				
補正後標準単価	m	10			
U型側溝	個	4.99			
再生クラッシャーラン RC-40 再生基礎裏込材	m ³	0.9			
諸雑費	式	1			
計 (合計金額対象外は除く)					
単価	m				

1, #等: 諸経費等対象額

排水構造物 U型側溝 据付け 側溝 (各種)						第 6号表
金 円 10 m 当り						
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
排水構造物工 (U型側溝) 昼間単価 時間的制約 無 L=2000mm 1000を超え2000kg/個以下 機・労	m	10			1 標準単価 (基本額) [合計金額対象外]	
(補正係数: 週休2日補正)	X					
補正後標準単価	m	10				
U型側溝	個	4.99				
再生クラッシャーラン RC-40 再生基礎裏込材	m ³	0.9				
諸雑費	式	1				
計 (合計金額対象外は除く)						
単価	m					

排水構造物 U型側溝 据付け 側溝 (各種)						第 7号表
金 円 10 m 当り	積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
	排水構造物工 (U型側溝) 昼間単価 時間的制約 無 L=2000mm 1000を超え2000kg/個以下 機・労	m	10			1 標準単価 (基本額) [合計金額対象外]
	[補正係数: 週休2日補正]	X				
	補正後標準単価	m	10			
	U型側溝	個	4.99			
	再生クラッシャーラン RC-40 再生基礎裏込材	m ³	1			
	諸雑費	式	1			
	計 (合計金額対象外は除く)					
	単価	m				

排水構造物 U型側溝 据付け 側溝 (各種)					
第 8号表					
金	円	10 m 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工 (U型側溝) 昼間単価 時間的制約 無 L=2000mm 1000を超え2000kg/個以下 機・労	m	1.0			1 標準単価 (基本額) [合計金額対象外]
[補正係数: 週休2日補正]	X				
補正後標準単価	m	1.0			
U型側溝	個	4.99			
再生クラッシャーラン RC-40 再生基礎裏込材	m ³	1			
諸雑費	式	1			
計 (合計金額対象外は除く)					
単価	m				

排水構造物 U型側溝 据付け 側溝 (各種)					
第 9号表					
金 円 10 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工 (U型側溝) 昼間単価 時間的制約 無 L=2000mm 1000を超え2000kg/個以下 機・労	m	10			1 標準単価 (基本額) [合計金額対象外]
[補正係数: 週休2日補正]	X				
補正後標準単価	m	10			
U型側溝	個	4.99			
再生クラッシャーラン RC-40 再生基礎裏込材	m ³	1			
諸雑費	式	1			
計 (合計金額対象外は除く)					
単価	m				

排水構造物 U型側溝 据付け 側溝 (各種)					
第 10号表					
金 円 10 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工 (U型側溝) 昼間単価 時間的制約 無 L=2000mm 1000を超え2000kg/個以下 機・労	m	1.0			1 標準単価 (基本額) [合計金額対象外]
[補正係数: 週休2日補正]	X				
補正後標準単価	m	1.0			
U型側溝	個	4.99			
再生クラッシャーラン RC-40 再生基礎裏込材	m ³	1.7			
諸雑費	式	1			
計 (合計金額対象外は除く)					
単価	m				

排水構造物 U型側溝 据付け 側溝 (各種)						第 11号表
金 円 10 m 当り						
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
排水構造物工 (U型側溝) 昼間単価 時間的制約 無 L=2000mm 1000を超え2000kg/個以下 機・労	m	10			1 標準単価 (基本額) [合計金額対象外]	
(補正係数: 週休2日補正)	X					
補正後標準単価	m	10				
U型側溝	個	4.99				
再生クラッシャーラン RC-40 再生基礎裏込材	m ³	1.9				
諸雑費	式	1				
計 (合計金額対象外は除く)						
単価	m					

排水構造物 U型側溝 据付け 側溝 (各種)					
第 12号表					
金	円	10 m 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工 (U型側溝) 昼間単価 時間的制約 無 L=2000mm 1000を超え2000kg/個以下 機・労	m	1.0			1 標準単価 (基本額) [合計金額対象外]
[補正係数: 週休2日補正]	X				
補正後標準単価	m	1.0			
U型側溝	個	4.99			
再生クラッシャーラン RC-40 再生基礎裏込材	m ³	1.9			
諸雑費	式	1			
計 (合計金額対象外は除く)					
単価	m				

排水構造物 U型側溝 据付け 側溝 (各種)					
第 13号表					
金 円 10 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工 (U型側溝) 昼間単価 時間的制約 無 L=2000mm 2000を超え2900kg/個以下 機・労	m	10			1 標準単価 (基本額) [合計金額対象外]
(補正係数: 週休2日補正)	X				
補正後標準単価	m	10			
U型側溝	個	4.99			
再生クラッシャーラン RC-40 再生基礎裏込材	m ³	2			
諸雑費	式	1			
計 (合計金額対象外は除く)					
単価	m				

MOO20

PU-500×600ボックス

第 14号表

金 円 10 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物 U型側溝 据付け 側溝 (各種)	m	10			第 15号表
コンクリート	m 3	0.72			SP 6号表
型枠	m 2	2			SP 7号表
計					
単価	m				

排水構造物 U型側溝 据付け 側溝 (各種)					
第 15号表					
金	円	10 m 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工 (U型側溝) 昼間単価 時間的制約 無 L=2000mm 1000を超え2000kg/個以下 機・労	m	10			1 標準単価 (基本額) [合計金額対象外]
[補正係数: 週休2日補正]	X				
[補正係数: K1] L=1,000を使用する場合	X				
補正後標準単価	m	10			
U型側溝	個	9.95			
再生クラッシャーラン RC-40 再生基礎裏込材	m ³	0.9			
諸雑費	式	1			
計 (合計金額対象外は除く)					

第 15号表

積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
単価	m				

1, #等:諸経費等対象額

排水構造物 蓋版 据付け PC3-B400					
第 16号表					
金 円 1 枚 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工（蓋版） 屋間単価 時間的制約 無 コンクリート製・鋼製 40を超え170kg/枚以下 機・労	枚	1			1 標準単価（基本額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休2日補正〕	X				
補正後標準単価	枚	1			
道路用鉄筋コンクリート側溝蓋 400×500 1種	枚	1			
諸雑費	式	1			
計（合計金額対象外は除く）					

排水構造物 蓋版 据付け
鋼製400用 T-6 L=500
第 17号表

金 円 1 枚 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工（蓋版） 屋間単価 時間的制約 無 コンクリート製・鋼製 40kg/枚以下 機・労	枚	1			1 標準単価（基本額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休2日補正〕	X				
補正後標準単価	枚	1			
グレーチング JIS道路側溝用（かさ上げ） 400用 T-6 L=500	枚	1			
諸雑費	式	1			
計（合計金額対象外は除く）					

排水構造物 蓋版 据付け
PC4-B400
第 18号表

金 円 1 枚 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工（蓋版） 屋間単価 時間的制約 無 コンクリート製・鋼製 40を超え170kg/枚以下 機・労	枚	1			1 標準単価（基本額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休2日補正〕	X				
補正後標準単価	枚	1			
道路用鉄筋コンクリート側溝蓋 400×500 3種	枚	1			
諸雑費	式	1			
計（合計金額対象外は除く）					

排水構造物 蓋版 据付け
鋼製400用 T-25 L=500
第 19号表

金 円 1 枚 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工（蓋版） 屋間単価 時間的制約 無 コンクリート製・鋼製 40kg/枚以下 機・労	枚	1			1 標準単価（基本額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休2日補正〕	X				
補正後標準単価	枚	1			
グレーチング JIS道路側溝用（かさ上げ） 400用 T-25 L=500	枚	1			
諸雑費	式	1			
計（合計金額対象外は除く）					

排水構造物 蓋版 据付け
PC4-B500
第 20号表

金 円 1 枚 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工（蓋版） 屋間単価 時間的制約 無 コンクリート製・鋼製 40を超え170kg/枚以下 機・労	枚	1			1 標準単価（基本額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休2日補正〕	X				
補正後標準単価	枚	1			
道路用鉄筋コンクリート側溝蓋 500×500 3種	枚	1			
諸雑費	式	1			
計（合計金額対象外は除く）					

排水構造物 蓋版 据付け
鋼製500用 T-25 L=500
第 21号表

金 円 1 枚 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工（蓋版） 屋間単価 時間的制約 無 コンクリート製・鋼製 40を超え170kg/枚以下 機・労	枚	1			1 標準単価（基本額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休2日補正〕	X				
補正後標準単価	枚	1			
グレーチング JIS道路側溝用（かさ上げ） 500用 T-25 L=500	枚	1			
諸雑費	式	1			
計（合計金額対象外は除く）					

MOO21敷コンクリート						第 22号表
金 円 1 式 当 り						
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
コンクリート	m3	13			SP	8号表
積込 (ルーズ)	m3	3			SP	9号表
路体材 山土	m3	3				
計						

MOOO7					
集水樹 (3)					
第 23号表					
金 円 1 箇所 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
現場打ち集水樹・街渠樹 (本体)	箇所	1			SP 10号表
排水構造物 蓋版 据付け 蓋版 (各種)	枚	1			落し込み細目鎖付き 700×700用 T-2 すべり止め型 59.0kg/組 (建設物価P276, 積算資料P396)
計					第 24号表

排水構造物 蓋版 据付け
蓋版 (各種) 第 24号表

金 円 1 枚 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工 (蓋版) 屋間単価 時間的制約 無 ｺﾝｸﾘｰﾄ製・鋼製 40を超え170kg/枚以下 機・労	枚	1			1 標準単価 (基本額) [合計金額対象外]
(補正係数: 週休2日補正)	X				
補正後標準単価	枚	1			
蓋版	枚	1			
諸雑費	式	1			
計 (合計金額対象外は除く)					

1, #等: 諸経費等対象額

MOO O 8 集水樹 (4) 第 25号表					
金 円 1 箇所 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
現場打ち集水樹・街渠樹 (本体)	箇所	1			SP 11号表
排水構造物 蓋版 据付け 蓋版 (各種)	枚	1			落とし込み据付き 700×700用 T-25 すべり止め型 82.7kg/組 (建設物価P276, 積算資料P396)
計					第 26号表

排水構造物 蓋版 据付け
蓋版 (各種) 第 26号表

金 円 1 枚 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工 (蓋版) 屋間単価 時間的制約 無 ｺﾝｸﾘｰﾄ製・鋼製 40を超え170kg/枚以下 機・労	枚	1			1 標準単価 (基本額) [合計金額対象外]
(補正係数: 週休2日補正)	X				
補正後標準単価	枚	1			
蓋版	枚	1			
諸雑費	式	1			
計 (合計金額対象外は除く)					

1, #等: 諸経費等対象額

M O O O 9 集水桝 (5) 第 27号表					
金 円 1 箇所 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
現場打ち集水桝・街渠桝 (本体)	箇所	1			SP 12号表
排水構造物 蓋版 据付け 蓋版 (各種)	枚	1			落とし込み据付き 700×700用 T-25 すべり止め型 82.7kg/組 (建設物価P276, 積算資料P396)
計					第 26号表

MOO10 集水樹 (6) 第 28号表					
金 円 1 箇所 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
現場打ち集水樹・街渠樹 (本体)	箇所	1			SP 12号表
排水構造物 蓋版 据付け 蓋版 (各種)	枚	1			落とし込み据付き 700×700用 T-25 すべり止め型 82.7kg/組 (建設物価P276, 積算資料P396) 第 26号表
計					

MOO11 集水桝 (7) 第 29号表					
金 円 1 箇所 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
現場打ち集水桝・街渠桝 (本体)	箇所	1			SP 12号表
排水構造物 蓋版 据付け 蓋版 (各種)	枚	1			落とし込み据付き 700×700用 T-25 すべり止め型 82.7kg/組 (建設物価P276, 積算資料P396)
計					第 26号表

MOO12

集水樹 (8)

第 30号表

金 円		1 箇所 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
現場打ち集水樹・街渠樹 (本体)	箇所	1			SP 10号表
排水構造物 蓋版 据付け 蓋版 (各種)	枚	1			落し込み据付き 800×800用 T-25 すべり止め型 117.9kg/組 (建設物価P276, 積算資料P396)
計					第 31号表

排水構造物 蓋版 据付け
蓋版 (各種) 第 31号表

金 円 1 枚 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工 (蓋版) 屋間単価 時間的制約 無 鋼製 40を超え170kg/枚以下 機・労	枚	1			1 標準単価 (基本額) [合計金額対象外]
[補正係数: 週休2日補正]	X				
補正後標準単価	枚	1			
蓋版	枚	1			
諸雑費	式	1			
計 (合計金額対象外は除く)					

MOO13

集水桝 (9)

第 32号表

金	円	1 箇所 当り					
積 算 項 目			単位	数量	単 価	金 額	摘 要
現場打ち集水桝・街渠桝 (本体)			箇所	1			SP 13号表
(国基準) 鉄筋組立 (一般構造物) 鉄筋径: 16 - 25 mm			t	0.004			第 33号表
異形棒鋼 SD345 D16 - 25			t	0.004			
排水構造物 蓋版 据付け 蓋版 (各種)			枚	1			落し込み据付き 800×800用 T-25 すべり止め型 117.9kg/組 (建設物価P276, 積算資料P396) 第 31号表
計							

(国基準) 鉄筋組立 (一般構造物) 鉄筋径: 16 - 25 mm					
第 33号表					
金	円	1 t 当り			
積	算	項	目	単位	数量
単	価	金	額	摘	要
土木一般世話役					1
鉄筋工					1
普通作業員					1
ラフテレーンクレーン オペレータ付き 油圧伸縮ジブ型25t吊					
諸雑費					
計					

MOO14

集水桝 (10)

第 34号表

金	円	1 箇所 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
現場打ち集水桝・街渠桝 (本体)		箇所	1			SP 14号表
(国基準) 鉄筋組立 (一般構造物) 鉄筋径: 16 - 25 mm		t	0.004			第 33号表
異形棒鋼 SD345 D16 - 25		t	0.004			
排水構造物 蓋版 据付け 蓋版 (各種)		枚	1			落し込み鎖付き 700×700用 T-25 すべり止め型 82.7kg/組 (建設物価P276, 積算資料P396) 第 26号表
計						

MOO15

集水桝 (11)

第 35号表

金	円	1 箇所 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
現場打ち集水桝・街渠桝 (本体)		箇所	1			SP 15号表
(国基準) 鉄筋組立 (一般構造物) 鉄筋径: 16 - 25 mm		t	0.002			第 33号表
異形棒鋼 SD345 D16 - 25		t	0.002			
排水構造物 蓋版 据付け 蓋版 (各種)		枚	1			落し込み鎖付き 700×700用 T-25 すべり止め型 82.7kg/組 (建設物価P276, 積算資料P396) 第 26号表
計						

MOO16

集水桝 (12)

第 36号表

金	円	1 箇所 当り					
積 算 項 目			単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
現場打ち集水桝・街渠桝 (本体)			箇所	1			SP 12号表
(国基準) 鉄筋組立 (一般構造物) 鉄筋径: 16 - 25 mm			t	0.004			第 33号表
異形棒鋼 SD345 D16 - 25			t	0.004			
排水構造物 蓋版 据付け 蓋版 (各種)			枚	1			落し込み据付き 800×800用 T-25 すべり止め型 117.9kg/組 (建設物価P276, 積算資料P396) 第 31号表
計							

MOO17

集水樹 (13)

第 37号表

金	円	1 箇所 当り					
積 算 項 目			単位	数量	単 価	金 額	摘 要
現場打ち集水樹・街渠樹 (本体)			箇所	1			SP 16号表
(国基準) 鉄筋組立 (一般構造物) 鉄筋径: 16 - 25 mm			t	0.005			第 33号表
異形棒鋼 SD345 D16 - 25			t	0.005			
排水構造物 蓋版 据付け 蓋版 (各種)			枚	1			落し込み据付き 800×800用 T-25 すべり止め型 117.9kg/組 (建設物価P276, 積算資料P396) 第 31号表
計							

MOO18					
集水桝 (14)					
第 38号表					
金 円 1 箇所 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
現場打ち集水桝・街渠桝 (本体)		箇所	1		SP 17号表
排水構造物 蓋版 据付け 蓋版 (各種)		枚	1		落し込み据付き 800×800用 T-25 すべり止め型 117.9kg/組 (建設物価P276, 積算資料P396)
計					第 31号表

MOO19

集水桝 (15)

第 39号表

金	円	1 箇所 当り					
積 算 項 目			単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
現場打ち集水桝・街渠桝 (本体)			箇所	1			SP 17号表
(国基準) 鉄筋組立 (一般構造物) 鉄筋径: 16 - 25 mm			t	0.002			第 33号表
異形棒鋼 SD345 D16 - 25			t	0.002			
排水構造物 蓋版 据付け 蓋版 (各種)			枚	1			落し込み据付き 800×800用 T-25 すべり止め型 117.9kg/組 (建設物価P276, 積算資料P396) 第 31号表
計							

構造物とりこわし					
第 40号表					
金 円 1 m3 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
構造物とりこわし工（無筋構造物） 屋間単価 制約無 機械 機労	m3	1			1 標準単価（基本額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休2日補正〕	X				
補正後標準単価	m3	1			
諸雑費	式	1			
計（合計金額対象外は除く）					

M O O O 1					
無筋Co殻運搬・処分 単位質量 (t) : 2.35					
第 41号表					
金 円 100 m3 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
殻運搬		m3	100		
処分費 Co無筋		t	235		
計					
単価		m3			

構造物とりこわし					
第 42号表					
金 円 1 m3 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
構造物とりこわし工（鉄筋構造物） 昼間単価 制約無 機械 機労	m3	1			1 標準単価（基本額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休2日補正〕	X				
補正後標準単価	m3	1			
諸雑費	式	1			
計（合計金額対象外は除く）					

M O O O 2

鉄筋Co殻運搬・処分

第 43号表

金 円 100 m3 当り

積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
殻運搬	m3	100			SP 20号表
処分費 Co有筋	m3	100			(株)大塚沿伏ﾌﾗﾝｸ 島田市阪本字中原2581-2
計					
単価	m3				

M O O O 3					
As 穀運搬・処分 単位質量 (t) : 2.35					
第 44 号表					
金 円 100 m3 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
穀運搬		m3	100		SP 22号表
処分費 As塊		t	235		tl12/商事(株)藤枝工場 藤枝市稲川字大下891-2
計					
単価		m3			

MOOO4		Asカッター汚泥運搬・処分				第 45号表
金	円	1 式 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
トラック運搬 (D I D区間あり) 運搬距離：30.0km以下		台	1			第 46号表
処分費 アスファルトカッター汚泥		m3	0.1			7-ビザイナル(株)麻機工場 静岡市葵区北2242-129 数量コードAs0
計						

トラック運搬 (DID区間あり)
運搬距離: 30.0 km以下
第 46号表

金 円 1 台 当 り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
トラック運搬 2 t 積	時間				
諸 雑 費	式	1			
計					

交通誘導警備員

第 47号表

金 円 1 式 当り						
積 算 項 目		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員B		人	264			66日、4人
計						

交通誘導警備員

第 48号表

金 円 1 式 当り						
積 算 項 目		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員B		人	15			3日、5人
計						

施 工 パ ッ ケ ー ジ 区 分 一 覧 表

名 称	内 容	
土砂等運搬	土砂等発生現場＝標準，積込機種・規格＝バックホウ山積0.8m ³ （平積0.6m ³ ），土質＝土砂（岩塊・玉石混り土含む），D I D区間の有無＝有り，運搬距離＝19.5km以下	SP 1号表
床掘り	土質＝土砂，施工方法＝標準，土留方式の種類＝無し，障害の有無＝無し ＊土砂の種類＝土砂（粘性土）	SP 2号表
積込（ルーズ）	土質＝土砂，作業内容＝小規模（標準） ＊土砂の種類＝土砂（粘性土）	SP 3号表
埋戻し	施工方法＝上記以外（小規模），土質＝土砂 ＊土砂の種類＝土砂（粘性土）	SP 4号表
埋戻し	施工方法＝最大埋戻幅1m以上4m未満	SP 5号表
コンクリート	構造物種別＝無筋・鉄筋構造物，打設工法＝人力打設，コンクリート規格＝コンクリート規格 選択，養生工の種類＝養生無し，現場内小運搬の有無＝無し &コンクリート規格＝18-8-25（20）-BB	SP 6号表
型枠	型枠の種類＝一般型枠，構造物の種類＝均しコンクリート	SP 7号表
コンクリート	構造物種別＝無筋・鉄筋構造物，打設工法＝人力打設，コンクリート規格＝コンクリート規格 選択，養生工の種類＝養生無し，現場内小運搬の有無＝無し &コンクリート規格＝18-8-25（20）-BB W/C 60%以下	SP 8号表
積込（ルーズ）	土質＝土砂，作業内容＝小規模（標準） ＊土砂の種類＝土砂（レキ質土）	SP 9号表

施 工 パ ッ ケ ー ジ 区 分 一 覧 表

名 称	内 容	
現場打ち集水桝・街渠桝（本体）	コンクリート＝コンクリート規格 選択，1箇所当りコンクリート使用量＝0.87m ³ を超え0.92m ³ 以下，コンクリート 打設工法＝バックホウ（クレーン機能付）打設，養生工の種類＝一般養生・特殊養生（練炭） &コンクリート規格＝18-8-40-BB W/C 60%以下	SP 10号表
現場打ち集水桝・街渠桝（本体）	コンクリート＝コンクリート規格 選択，1箇所当りコンクリート使用量＝0.73m ³ を超え0.77m ³ 以下，コンクリート 打設工法＝バックホウ（クレーン機能付）打設，養生工の種類＝一般養生・特殊養生（練炭） &コンクリート規格＝18-8-40-BB W/C 60%以下	SP 11号表
現場打ち集水桝・街渠桝（本体）	コンクリート＝コンクリート規格 選択，1箇所当りコンクリート使用量＝0.82m ³ を超え0.87m ³ 以下，コンクリート 打設工法＝バックホウ（クレーン機能付）打設，養生工の種類＝一般養生・特殊養生（練炭） &コンクリート規格＝18-8-40-BB W/C 60%以下	SP 12号表
現場打ち集水桝・街渠桝（本体）	コンクリート＝コンクリート規格 選択，1箇所当りコンクリート使用量＝0.58m ³ を超え0.61m ³ 以下，コンクリート 打設工法＝バックホウ（クレーン機能付）打設，養生工の種類＝一般養生・特殊養生（練炭） &コンクリート規格＝18-8-25（20）-BB W/C 60%以下	SP 13号表
現場打ち集水桝・街渠桝（本体）	コンクリート＝コンクリート規格 選択，1箇所当りコンクリート使用量＝0.55m ³ を超え0.58m ³ 以下，コンクリート 打設工法＝バックホウ（クレーン機能付）打設，養生工の種類＝一般養生・特殊養生（練炭） &コンクリート規格＝18-8-25（20）-BB W/C 60%以下	SP 14号表
現場打ち集水桝・街渠桝（本体）	コンクリート＝コンクリート規格 選択，1箇所当りコンクリート使用量＝0.49m ³ を超え0.52m ³ 以下，コンクリート 打設工法＝バックホウ（クレーン機能付）打設，養生工の種類＝一般養生・特殊養生（練炭） &コンクリート規格＝18-8-25（20）-BB W/C 60%以下	SP 15号表
現場打ち集水桝・街渠桝（本体）	コンクリート＝コンクリート規格 選択，1箇所当りコンクリート使用量＝1.03m ³ を超え1.09m ³ 以下，コンクリート 打設工法＝バックホウ（クレーン機能付）打設，養生工の種類＝一般養生・特殊養生（練炭）	SP 16号表

施 工 パ ッ ケ ー ジ 区 分 一 覧 表

名 称	内 容	
現場打ち集水桝・街渠桝（本体）	&コンクリート規格＝１８－８－４０－ＢＢ Ｗ／Ｃ ６０％以下	SP １６号表
現場打ち集水桝・街渠桝（本体）	コンクリート＝コンクリート規格 選択，１箇所当りコンクリート使用量＝０．９７ｍ３を超え１．０３ｍ３以下，コンクリート打設工法＝バックホウ（クレーン機能付）打設，養生工の種類＝一般養生・特殊養生（練炭） &コンクリート規格＝１８－８－４０－ＢＢ Ｗ／Ｃ ６０％以下	SP １７号表
表層（車道・路肩部）	平均幅員＝１．４ｍ未満（１層当り平均仕上り厚５０ｍｍ以下），材料＝密粒度アスコン 選択，瀝青材料種類＝無し &アスコン規格＝再生密粒度アスコン（１３） Ａ配合，＊１層当り平均仕上り厚＝５０ｍｍ	SP １８号表
殻運搬	殻発生作業＝コンクリート（無筋）構造物とりこわし，積込工法区分＝機械積込，ＤＩＤ区間の有無＝有り，運搬距離（ｋｍ）＝３．３ｋｍ以下	SP １９号表
殻運搬	殻発生作業＝コンクリート（鉄筋）構造物とりこわし，積込工法区分＝機械積込，ＤＩＤ区間の有無＝有り，運搬距離（ｋｍ）＝１４．４ｋｍ以下	SP ２０号表
舗装版破碎	舗装版種別＝アスファルト舗装版，障害等の有無＝無し，騒音振動対策＝不要，舗装版厚＝１５ｃｍ以下，積込作業の有無＝有り	SP ２１号表
殻運搬	殻発生作業＝舗装版破碎，積込工法区分＝機械積込（騒音対策不要，舗装版厚１５ｃｍ以下），ＤＩＤ区間の有無＝有り，運搬距離（ｋｍ）＝３．５ｋｍ以下	SP ２２号表
舗装版切断	舗装版種別＝アスファルト舗装版，アスファルト舗装版厚＝１５ｃｍ以下	SP ２３号表

地 下 埋 設 物 調 書

(令和7年度(防安補)市道田沼高柳一号線(高柳)道路整備工事)

埋 設 物	埋 設 状 況			管 理 者	
	縦 方 向	横 方 向	特 殊 箇 所	市	管理側
水 道 管	D(A)(L)φ150	D(A)(L)φ100 HP φ75	給水管あり ※要立会		上水道課 中野
ガ ス 管	本管及び支管あり ※要協議				東海ガス(株) 谷野
大井川広域 水道企業団	施設管理図により無いことを確認した。				
大井川土地 改良区	施設管理図により無いことを確認した。				
N T T ケーブル	設備あり ※要立会				NDS㈱ 島田保守センタ 埋設物調査担当 岡村
中 部 電 力 ケーブル	影響あり ※要協議				中部電力パ ワーグリッド 高田
下 水 道 管	地下埋設物照会により無いことを確認した。				下水道課 田中



令和 7 年度（防安補）市道田沼高柳一号線（高柳）道路整備工事 特記仕様書

第 1 条（適用範囲）

本特記仕様書は、令和 7 年度（防安補）市道田沼高柳一号線（高柳）道路整備工事に適用する。

本工事の施工にあたっては、設計図書（図面、本特記仕様書、現場説明書及びこれに対する質問回答書）によるものとし、これらに記載のない事項については、静岡県土木工事共通仕様書（最新版）（以下「共通仕様書」という。）によるものとする。

設計図書に相違がある場合は、特記仕様書、図面の順に優先するものとする。ただし、詳細図と標準図に相違がある場合は、詳細図を優先する。

第 2 条（工事概要）

工事場所：	藤枝市 高柳 地内	
工 期：	令和 9 年 2 月 26 日まで	
工事内容：	施 工 延 長	L=390.6m
	側 溝 工	L=369m
	集 水 桝 工	N=15 基

第 3 条（疑義の解釈）

図面及び仕様書に明示されていない事項、またはその内容に疑義を生じた事項については、監督職員と協議の上、その指示に従うものとする。

第 4 条（提出書類）

受注者は、工事着手前に施工計画書を作成し、監督職員に提出しなければならない。

その他、共通仕様書及び監督職員が指示する書類を遅滞なく提出するものとする。

第 5 条（施工条件等）

工事の作業時間は、原則として 午前 8 時 30 分から午後 5 時 00 分まで とする。

作業時間外及び休日に作業を行う必要がある場合は、事前に監督職員の承諾を得るものとする。

本工事箇所は交通量が多いため、工事車両の出入り及び資機材の搬入出にあたっては、一般交通の安全確保に万全を期すこと。

本工事の工期は、2 班編成での施工を計画し、工期を設定しているものである。

第6条（交通安全対策）

本工事は 片側交互通行 により施工を行うものとする。

工事施工中及び工事用車両の出入りにあたっては、交通誘導員を適切に配置し、一般交通の安全確保及び渋滞防止に努めること。

工事現場内及びその周辺には、工事標識板、バリケード、回転灯等の保安設備を適切に設置し、夜間においても視認できるよう維持管理すること。

施工箇所は 通学路 となっているため、登下校時間帯の車両運行には特に注意し、歩行者の安全を最優先すること。

第7条（地下埋設物等の調査及び処置）

受注者は、工事施工箇所に占用物件等が予想される場合には、工事施工に先立って地下埋設物等の調査を行わなければならない。

施工上支障となる物件がある場合については、占用者とその処置について打合せを行い、監督職員に報告すること。

第8条（その他）

本特記仕様書及び設計図書に定めのない事項、または疑義が生じた事項については、監督職員と協議の上、決定するものとする。

藤枝市週休2日工事（土木工事）特記仕様書

（目的）

第1条 本特記仕様書は、公共工事の品質確保並びにその担い手の中長期的な育成及び確保が重要な課題となっていることに鑑み、建設現場における休日確保型工事の実施に伴い必要となる経費を適切に計上することにより、週休2日の取得が可能な環境づくりを推進し、その労働環境の改善を目的とする。

（用語の定義）

第2条 この要領において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 対象期間 工事着手日（準備期間を除く。）から工事完成日（後片付け期間を除く。）までの期間のことをいう。ただし、年末年始休暇（6日間）、夏季休暇（3日間）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間のほか、発注者があらかじめ対象外としている期間は含まない。
- (2) 現場閉所 対象期間において、現場事務所での事務作業を含め1日を通して現場や現場事務所が閉所された状態をいう。なお、巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除く。
- (3) 現場閉所率 対象期間における現場閉所日数の割合（現場閉所日数／対象期間日数）で算定する。現場閉所率が28.5%以上の場合を4週8休以上とする。
- (4) 週休2日 対象期間において、4週8休以上の現場閉所を行ったと認められる状態をいう。
- (5) 完全週休2日（土日） 対象期間のすべての週において、現場閉所を土日に指定し、1週間に2日以上現場閉所を行ったと認められる状態をいう。ただし、受発注者間の事前協議により、予めこれに代わる定休日を設定できるものとする。
- (6) 月単位の週休2日 対象期間の全ての月において、週休2日の状態をいう。
ただし、土曜日、日曜日の日数の割合が28.5%に満たない月においては、当該月の土曜日、日曜日の合計日数以上の現場閉所を行っている状態をいう。
- (7) 通期の週休2日 対象期間の現場閉所率が28.5%以上の状態をいう。

（費用の計上）

第3条 週休2日工事の費用計上は、対象期間中の現場の閉所状況に応じ、静岡県が定める「週休2日推進工事積算要領」の規定に準じ、補正係数を乗じて行うものとする。

（実施方法）

第4条 週休2日工事の実施方法は、次のとおりとする。

- (1) 受注者は、現場着手日までに現場閉所計画表を監督員に提出し、これに基づき施

工を行う。なお、受注者の責めに帰すことができない理由により実施が困難な場合には、対象期間開始前に受発注者間協議を行うこととする。

- (2) 受注者は、計画に変更が生じた場合には、その都度、変更の現場閉所計画表を監督員に提出する。
- (3) 監督員は、受注者に工事記録簿等の資料の提出を求め、現場閉所率について確認を行う。なお、規程の現場閉所を行ったと認められない場合には、静岡県週休2日推進工事（土木工事）実施要領の規定に準じ、現場閉所率に応じた費用計上による減額変更契約を行うものとする。

（工期設定の条件）

第5条 設定された工期に見込まれている特記事項は、次のとおりとする。

- (1) 雨休率 休日と降雨降雪及び猛暑日数の年間の発生率をいう。この場合において、休日は、日曜日及び土曜日、祝日、年末年始休暇（6日）並びに夏季休暇（3日）とし、降雨降雪及び猛暑日数は地域ごとに算出が困難なため、「0.9」とする。

ただし、猛暑期間（6月～9月）外の工事については、猛暑日を考慮しない雨休率「0.8」とする。

- (2) 工事の性格 () 日
- (3) 地域の事情 () 日
- (4) 自然条件 () 日
- (5) その他 () 日

情報共有システム（ASP）の活用に関する特記仕様書

第1条（情報共有システムの活用）

本工事は、発注者及び受注者の間の情報を電子的に交換・共有することにより業務の効率化を図る情報共有システム(ASP)の対象工事である。実施にあたっては「藤枝市における情報共有システム活用要領」及び「藤枝市における情報共有システム活用の手引き」に基づき実施する。受注者は、情報共有システムの利用の有無を発注者と協議し決定する。利用する場合に必要な事項を以下のとおり定める。

第2条（システムの選定）

受注者は、本工事で使用する情報共有システムを選定し、発注者と協議し承諾を得なければならない。利用する情報共有システムは次の要件を満たすものとする。

- ・「土木工事」の場合

工事施工中における受発注者間の情報共有システム機能要件 （最新版）

（国土交通省）

- ・「建築・建築設備工事」の場合

工事施工中における受発注者間の情報共有システム機能要件 営繕工事編 （最新版）

（国土交通省大臣官房官庁営繕部 整備課施設評価室）

第3条（利用契約）

発注者及び受注者が使用する情報共有システムのサービス提供者との契約は、受注者が行うものとする。また、利用開始日、必要なユーザーID数やワークフロー機能の対象者等については、「事前協議チェックシート」に基づき、担当監督員と協議するものとする。

第4条（費用負担）

情報共有システムを利用する発注者及び受注者の費用は、情報共有システムへの登録料及び使用料であり、設計図書における経費のうち、共通仮設費の率分（技術管理費）に含まれるものとし、受注者の負担とする。

工事写真の電子データに関する特記仕様書

第1条（工事写真の提出）

当該工事（以下「本工事」という。）の工事写真を電子データの対象とするか否か、受注時に発注者、受注者協議の上、選択できるものとする。対象とした場合に必要な事項を以下のとおり定める。

第2条（工事写真）

工事写真は「写真管理基準」により撮影したものを指す。

第3条（電子データの作成）

電子データは、国土交通省版の「デジタル写真管理情報基準」に基づいて作成するものとする。

第4条（提出方法）

納品は要領に基づいて作成した電子データを電子媒体（CD-R）で2部提出する。

なお、納品の際には事前にエラーチェックを行い、エラーが無いことを確認した後、ウイルス対策を実施したうえで納品するものとする。

第5条（定めなき事項）

本仕様書および共通仕様書に定めのない事項や疑義が生じた場合は、必要に応じ監督員と協議するものとする。

遠隔臨場の実施に関する特記仕様書

本工事（業務）は、遠隔臨場の対象であり、受発注者間の調整により、遠隔臨場を実施することができる。

（定義）

第1条 遠隔臨場とは、建設現場において、モバイル端末等による映像と音声の双方向通信を用いた立会・段階確認及び検査のことをいう。

（適用）

第2条 遠隔臨場は、受注者がモバイル端末等により映像及び音声を監督員又は検査員等にリアルタイム配信を行い、双方向通信により相互に確認を行うことをいう。

（実施方法）

第3条 受注者は、遠隔臨場を行う場合、以下の作業を実施する。

（1）事前調整

受注者は、監督員と遠隔臨場の実施日時、適用（確認する項目・内容）、仕様（使用する機器・アプリケーションまたはサービス）、その他必要な事項について調整する。なお、電話、メール等での調整を可とする。

（2）実施記録

受注者は、遠隔臨場が行われた証拠として、通信履歴の画面キャプチャ（写真）、通話中の監督員又は検査員の映像を含む写真等のいずれかの記録を行うものとする。

遠隔臨場が行われた内容の記録は、監督員又は検査員の臨場又は実地に替えて黒板に遠隔臨場であることを明記した写真により行うものとする。

（実施手続）

第4条 遠隔臨場は、以下の手順により実施する。

（1）事前調整

受注者は、遠隔臨場の実施について、監督員と事前調整する。

（2）立会・段階確認、検査の申請

受注者は、遠隔臨場を実施する場合、段階確認・立会願（第2号様式）の確認項目欄又は検査依頼書の検査の種類欄に遠隔臨場であることを明記する。実施日時等の取扱いは、臨場の場合と同様とする。

ただし、監督員又は検査員が臨場の必要があると判断した場合は、遠隔臨場による申請を行った場合においても、臨場により実施するものとする。

（3）立会・段階確認、検査の実施

受注者は、所定の日時に、監督員又は検査員に対して通信を開始して実施する。

ただし、監督員又は検査員が必要とする情報が得られないと判断した場合は、遠隔臨場を中止し、通常の臨場で確認を実施するものとする。

（4）立会・段階確認、検査の確認

受注者は、遠隔臨場による立会・段階確認を実施した場合、段階確認・立会願（第2号様式）の確認書に、実施記録を添付し監督員に提出するものとし、遠隔臨場による検査を実施した場合は、検査終了後速やかに実施記録を監督員経由で検査員に提出するものとする。

（機材等の手配・仕様）

第5条 受注者は、以下の項目により遠隔臨場に必要な機器等を準備するものとする。

- (1) 受注者は、現場で必要となるモバイル端末及び通信回線等の準備を行う。
- (2) 発注者は、発注者が保有するインターネット通信が可能なタブレット端末等を利用する。
- (3) 利用するアプリケーションまたはサービスは、発注者が保有するタブレット端末等で利用が可能であり、かつ、発注者の利用に際して新たな費用負担が生じないものを受注者が選定する。

(費用)

第6条 受注者が行う機材等の手配に要する経費は、共通仮設費（業務の場合は諸経費）の率分に含まれるものとし、別途計上しない。

交通誘導員の配置に関する特記仕様書（標準）

（交通誘導員の設計計上数量）

第1条 本工事の施工に際しては、設計書に計上した交通誘導員の人員を配置する。なお、配置場所等については、監督員と協議するものとする。

（安全対策）

第2条 受注者は、工事の施工に当たって交通整理等を行うときは、公共工事の円滑な執行に資することを理解し、事故のないよう適正に工事を実施しなければならない。

2 受注者は、工事の施工にあたって、交通整理等を行うときは、配置人員、配置位置及び配置期間等について、監督員と協議を行わなければならない。また、計画に変更が生じた場合も同様とする。

3 受注者は、工事の施工にあたって交通整理等を行った場合、工事完了時に実施内容の判る写真、交通誘導員勤務実績表を併せて提出しなければならない。

（その他）

第3条 交通誘導員は、原則、警備業法（昭和47年法律第117号一部改正平成16年法律第50号）第4条による認定を受けた警備業者の警備員を配置するものとする。

2 現場代理人は、交通誘導員について、住民等から意見があった場合は、速やかに監督員へ報告し、協議を行うものとする。

3 現場代理人は、交通誘導員の点呼を取り、交通誘導員の健康状態や交通整理状況を常時把握し、異常のあるときは速やかに警備会社へ連絡し、交替を要請するとともに、交替要員が現場に到着するまでの間、交通誘導を要する現場作業は控えるものとする。

4 現場代理人は、施工区域内において、複数の他工事が重複する場合は、事故の未然防止及び安全対策に万全を期するとともに、他工事との調整等を図るなかで、交通誘導員を適正に配置するものとする。

障害者差別解消法等に基づく差別的取扱いの禁止及び合理的配慮の提供についての留意事項に関する特記事項

(受注者の責務)

障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成 25 年法律第 65 号）第 10 条第 1 項の規定に基づく「藤枝市における障害を理由とする差別を解消するための職員対応要領」（平成 28 年 3 月 11 日藤枝市長決定）第 2 条に規定する不当な差別的取扱いの禁止及び第 3 条に規定する合理的配慮の提供について留意すること。

個人情報取扱特記仕様書

1 基本的事項

受注者は、個人情報の保護の重要性を認識し、この契約による事務の実施に当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報を適切に取り扱わなければならない。

2 秘密の保持

受注者は、この契約による事務に関して知ることができた個人情報をみだりに他人に知らせてはならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

3 収集の制限

- (1) 受注者は、この契約による事務を処理するために個人情報を収集するときは、事務の目的を明確にするとともに、事務の目的を達成するために必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により行わなければならない。
- (2) 受注者は、この契約による事務を処理するために個人情報を収集するときは、本人から収集し、本人以外から収集するときは、本人の同意を得た上で収集しなければならない。

4 利用及び提供の制限

受注者は、この契約による事務に関して知り得た個人情報を契約の目的以外の目的のために利用し、又は第三者に提供してはならない。

5 適正管理

受注者は、この契約による事務に関して知り得た個人情報の漏えい、滅失及びき損の防止その他の個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じなければならない。

6 複写又は複製の禁止

受注者は、この契約による事務を処理するために発注者から引き渡された個人情報が記録された資料等を、複写し、又は複製してはならない。

7 再委託の禁止

受注者は、この契約による事務を行うための個人情報の処理は、自ら行うものとし、発注者が承諾した場合を除き、第三者にその処理を委託してはならない。

8 資料等の返済等

受注者は、この契約による事務を処理するために発注者から引き渡され、又は受注者自らが収集し、若しくは作成した個人情報が記録された資料等は、事務完了後直ちに発注者に返還し、又は引き渡すものとする。ただし、発注者が別に指示したときは、その指示に従うものとする。

9 従事者への周知

受注者は、この契約による事務に従事している者に対して、在職中及び退職後において、その事務に関して知り得た個人情報を他に漏らしてはならないこと及び契約の目的以外の目的に使用してはならないことなど、個人情報の保護に関し必要な事項を周知するものとする。

10 実地調査

発注者は、必要があると認めるときは、受注者がこの契約による事務の執行に当たり取扱っている個人情報の状況について、随時実地に調査することができる。

11 事故報告

受注者は、この契約に違反する事態が生じ、又は生じるおそれのあることを知ったときは、速やかに発注者に報告し、発注者の指示に従うものとする。

熱中症対策に資する現場管理費率の補正に関する特記仕様書

(適用)

第1条 本特記仕様書は、受注者が熱中症対策に資する現場管理費率の補正を希望する場合に、受発注者間協議により適用することができる。

(用語の定義)

第2条 この特記仕様書における用語の定義は次のとおりとする。

- (1) 真夏日 日最高気温が30℃以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は作業時間帯の最高気温が30℃以上の場合とする。
- (2) 工期 工事着手日から工事完了日前の受発注者間で協議した日までの期間をいう。ただし、当該機関に年末年始を含む工事では年末年始休暇分として6日間、7月、8月又は9月を含む工事では夏季休暇分として3日間、工場制作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。
- (3) 真夏日率 工事着手日から工事完了日までの期間（以下「工事期間」という）中の真夏日を工期で除した割合をいう。なお、真夏日率の算定は次の算定式によるものとする。

【算定式】真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期

※小数点以下第3位を四捨五入し、小数点第2位止めとする。

- (4) 補正值 真夏日率に補正係数を乗じた値をいう。なお、補正值の算定は次の算定式によるものとする。

【算定式】補正值（％）＝真夏日率×補正係数

※補正係数は1.2とする。

※真夏日率及び補正值は、小数点以下第3位を四捨五入して、小数点第2位止めとする。

(気温の計測方法等)

第3条 受注者は工事着手前に提出する施工計画書に、工事期間中における気温の計測方法及び計測結果の報告方法を記載するものとする。なお、気温の計測方法は次のとおりとする。

- (1) 計測方法 工事現場から最寄りの気象庁の地域気象観測所の気温、又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。WBGTを用いる場合は、WBGTが25℃以上になる日を真夏日と見なす。なお、施工箇所が点在する工事へ適用する場合は、主工事の施工箇所の最寄りの地域気象観測所の気温を用いる。

ただし、森林工事においては工事現場から最寄りの気象庁の地域気象観測所の気温のみを適用することとする。また、これによりがたい場合は、あらかじめ監督員と協議の上、最寄りの気象庁の地域気象観測所、気象業務法（昭和27年法律第165号）に

基づき気象庁以外の者が行う気温の計測結果又は工事現場を代表する1地点で気象庁の気温計測方法に準拠した方法で得られた気温の計測結果を用いることもできる。

なお、計測資料の取得又は計測に要する費用は受注者の負担とするものとする。

- (2) 気温の補正方法 気温の補正は森林工事のみに適用するものとし、(1)で得られた気温の計測結果(工事現場を代表する1地点で気象庁の気温計測方法に準拠した方法により得られた気温の計測結果を除く。)は、次の算定式により補正を行うものとする。ただし、気象条件又は現場条件によりがたい場合は、監督員と協議の上、補正方法を決定するものとする。

【算定式】補正後の気温(℃)＝気温(℃)－標高差(m)×0.6/100(m)

※補正後の気温は、小数点第2位四捨五入1位止めとする。

ただし、標高差(m)＝工事現場の標高(m)－計測箇所の標高(m)」

(気温計の設置高さがわかる場合は、計測箇所の標高に加算すること)

※標高差の値は、小数点第1位四捨五入整数止めとする。

(計測結果の報告方法)

第4条 計測結果の報告方法は次のとおりとする。

受注者は監督員と事前に協議した提出期日までに真夏日率及び補正值を算出し、真夏日率等算定表(第1号様式)を発注者に提出するものとする。

真夏日率等算定表

工事名：

受注者：

現場代理人：

熱中症対策に資する現場管理費率の補正に関する特記仕様書に基づき、真夏日率等を下記の通り算出したので、提出します。

項目	細目	数量	単位	備考
工期：	工事着手日			
	計測完了日			
	工事中止期間等		日	年末年始6日、夏季休暇3日 工場製作、全面中止期間等
	工期		日	①
真夏日（暑さ指数）：		0	日	② 算出根拠から自動出力
真夏日率：				=真夏日②÷工期①
補正值：			%	=真夏日率×1.2

※黄色ハッチ部を記入
※マニュアルを参照すること
※自動で出力される値は参考である。